

# ◎異動届出書の記入の仕方

## 1 転勤等により新事業所で特別徴収を継続する場合

異動者の氏名を記入して下さい。

異動者の生年月日を記入して下さい。

賦課期日(平成29年1月1日)の住所を記入して下さい。

※赤枠内は新事業所で記入して下さい。

新事業所に、現在当区の指定番号がある場合は、その番号をお書き下さい。ない場合は、「新規」を○印で囲んで下さい。

給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

※異動があった場合は、速やかに提出してください。

1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

※区処理欄

特別徴収義務者指定番号 0900000001 ※市区町村ごとに異なります

個人連番 5

課・係 給与係

氏名 大崎 二郎

連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号 電話 03-3777-XXXX

住所(居所)又は所在地 〒140-0005 品川区広町1-1-1

フリガナ シナガワコクサイシヨウジ

氏名又は名称 株式会社 品川国際商事

代表者の職氏名印 品川 太郎

法人番号または個人番号 111111111111111111

受給者番号 フリガナ オオイ シロウ

氏名 大井 四郎 (旧姓)

生年月日 41年1月27日生

個人番号 123123123123123

現在の住所 〒140-0014 品川区大井 1-1-1

給与の支払を受けなくなった後の住所

特別徴収税額(年税額) 120,000

徴収済額 6月から 10月から 40,000 80,000

未徴収税額(ア)-(イ) 9月まで 5月まで

異動年月日 H29.9.30

異動の事由

1. 退職 2. 転勤 3. 合併 4. 休職 5. 長期欠勤 6. 死亡 7. 会社解散 8. 住所誤報 9. その他(特別徴収不可)

1. 退職 2. 一括徴収 (1月以降は必須) 3. 普通徴収 (特別徴収不可)

退職した年の1月から退職時までの給与支払額 3,000,000

控除社会保険料額 150,000

退職手当等の支払額(支払予定額) 4,000,000

勤続年数 14年

相統人・納税管理人の氏名等

氏名 住所 電話

氏名 続柄 異動者印

普C 給与が少なく税額が引けない

普D 給与の支払が不定期

普E 事業専従者(個人事業主のみ対象)

死亡退職の場合で相統人の代表者又は海外出国の場合で納税管理人となる方の連絡先が分かるときは、その方の(住所、氏名、納税、電話番号)を記載してください。

※市区町村記入欄

新しい勤務先では 月割額 10,000 円を 10 月分から徴収し、納入します。

新規の場合、品川区作製の納入書は 必要ですか ⇒  要  不要

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 0900000002 新規

新しい勤務先の住所(居所)又は所在地 〒142-0062 品川区小山 1-1-1

フリガナ コヤマ

氏名又は名称 オフィス小山

代表者の職氏名印 小山 一郎

法人番号または個人番号 7777777777777777

係名並びに電話番号 連絡先の氏名及び所属課 課・係 氏名 電話

係名 經理担当

氏名 小山五郎

電話 03-3781-XXXX (内線)

給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合には、次の欄にも記入してください。

一括徴収の理由 徴収予定 徴収予定額

1. 異動が平成 年12月31日 までで、申出があったため (月 日 申出) 徴収予定日 徴収予定額

2. 異動が平成 年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため 徴収予定日 徴収予定額

異動者印

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

特別徴収税額通知書に記入されている番号を記入して下さい。

この届を記入された方の連絡先を記入して下さい。

「1. 特別徴収の継続」を○印で囲んで下さい。

退職した年の1月1日より退職時までの給与支払額の合計と社会保険料を記入して下さい。

異動の事由を○印で囲んで下さい。

未徴収税額分の月と、(ア)の年税額から(イ)の徴収済額を差し引いた額を記入して下さい。

特別徴収税額通知書の個人別明細に記入されている「年税額」を記入して下さい。

異動者(退職者等)の税額を何月から何月まで徴収したかを記入し、その徴収税額を記入して下さい。

新規の場合は、いずれかを○印で囲んで下さい。

## 2 未徴収税額を退職手当等から一括徴収する場合

**給与支払報告書 に係る給与所得者異動届出書**  
◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※区処理欄		特別徴収義務者指定番号 0900000001		※市区町村ごとに異なり	
個人連番 3		課・係 給与係		氏名 大崎 二郎	
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号		電話 03-3777-XXXX			

  

住所(居所)又は所在地 〒140-0005 品川区広町1-1-1		フリガナ シナガワコクサイショウジ	
氏名又は名称 株式会社 品川国際商事		代表者の職氏名印 品川 太郎	
法人番号 111111111111111111			

  

受給者番号 フリガナ ナカノブ サブロー		特別徴収税額(年税額) 120,000		徴収済額(イ) 6月分から10月まで 9月まで5月まで 40,000 80,000		未徴収税額(ウ) 80,000	
氏名 中延 三郎 (旧姓)		生年月日 52年7月7日生		個人番号 123412341234		現在住所 品川区中延1-1-1	
給与の支払を受けた なくなった住所 〒142-0053 品川区中延1-1-1		異動年月日 H29.9.30		退職した年の1月から退職時までの給与支払額 3,000,000		控除社会保険料額 150,000	
退職した年の1月より退職時までの給与支払額の合計と社会保険料を記入して下さい。		退職手当等の支払額(支払予定額) 4,000,000		勤続年数 14年		退職手当等の支払いがあった場合は、金額・勤続年数を記入して下さい。	

  

① 一括徴収の理由 1. 異動が平成29年12月31日までに、申出があったため(9月1日申出)		徴収予定日 9.25		徴収予定額 80,000		徴収予定額合計(上記(ウ)と同額) 80,000	
2. 異動が平成29年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため							

  

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書		新規	
新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号		課・係 氏名 電話	
新しい勤務先の住所(居所)又は所在地 フリガナ 氏名又は名称 代表者の職氏名印 法人番号 または個人番号		新しい勤務先では 月割額 _____ 円を ____ 月分から徴収し、納入します。 ※市区町村記入欄	
提出・問い合わせ先 〒140-8715 東京都品川区広町2-1-36 品川区役所 総務部 税務課 課税担当 03-3777-1111(代)		新規の場合、品川区作製の納入書は 必要ですか → 要 ・ 不要	

異動者の氏名を記入して下さい。

異動者の生年月日を記入して下さい。

異動者の個人番号を記入して下さい。

賦課期日(平成29年1月1日)の住所を記入して下さい。

該当の数字を○で囲み、記入及び異動者印を押印して下さい。

一括徴収する税額を記入して下さい。

特別徴収税額通知書の個人別明細に記入されている「年税額」を記入して下さい。

異動者(退職者等)の税額を何月から何月まで徴収したかを記入し、その徴収税額を記入して下さい。

未徴収税額分の月と、(ア)の年税額から(イ)の徴収済額差し引いた税額を記入して下さい。

特別徴収税額通知書に記入されている番号を記入して下さい。

この届を記入された方の連絡先を記入して下さい。

退職した年の1月より退職時までの給与支払額の合計と社会保険料を記入して下さい。

退職手当等の支払いがあった場合は、金額・勤続年数を記入して下さい。

異動の事由を○印で囲んで下さい。

「2.一括徴収」を○印で囲み、何月分で納入するかを記入して下さい。



### 3 退職等の異動で未徴収税額を個人で納付する場合

**給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書**

※異動があった場合は、速やかに提出してください。

1. 異動者の氏名を記入して下さい。

2. 結婚、その他で姓が変更された場合は記入して下さい。

3. 異動者の生年月日を記入して下さい。

4. 異動者の個人番号を記入して下さい。

5. 賦課期日(平成29年1月1日)の住所を記入して下さい。

6. 1月1日以降住所の異動があった場合は、最新の住所を記入して下さい。

7. 特別徴収税額通知書の個人別明細に記入されている「年税額」を記入して下さい。

8. 異動者(退職者等)の税額を何月から何月まで徴収したかを記入し、その徴収税額を記入して下さい。

1. 現年度 2. 前年度 3. 両年度

※区処理欄

特別徴収義務者指定番号: 0900000001

個人連番: 4

課・係: 給与係

氏名: 大崎 二郎

電話: 03-3777-XXXX

異動の事由: 退職

異動後の未徴収税額の徴収: 1.特別徴収継続 2.一括徴収 (1月以降は必須)

退職した年の1月1日からの給与支払額: 3,000,000円

控除社会保険料額: 150,000円

退職手当等の支払額(支払予定額): 4,000,000円

勤続年数: 14年

※3.普通徴収を○印で囲んで下さい。

※1.特別徴収継続 2.一括徴収 (1月以降は必須) 3.普通徴収 (特別徴収不可)

※9.その他(特別徴収不可)を選択された場合はいずれかの理由を必ず選択してください。

※10.死亡退職の場合で相親人の代償者又は海外出国の場合で納税管理人となる方の連絡先が分かるときは、その方の「住所・氏名・続柄・電話番号」を記載してください。

① 異動者の氏名を記入して下さい。

② 結婚、その他で姓が変更された場合は記入して下さい。

③ 異動者の生年月日を記入して下さい。

④ 異動者の個人番号を記入して下さい。

⑤ 賦課期日(平成29年1月1日)の住所を記入して下さい。

⑥ 1月1日以降住所の異動があった場合は、最新の住所を記入して下さい。

⑦ 特別徴収税額通知書の個人別明細に記入されている「年税額」を記入して下さい。

⑧ 異動者(退職者等)の税額を何月から何月まで徴収したかを記入し、その徴収税額を記入して下さい。

⑨ 特別徴収税額通知書に記入されている番号を記入して下さい。

⑩ この届を記入された方の連絡先を記入して下さい。

⑪ 退職した年の1月1日より退職時までの給与支払額と社会保険料を記入して下さい。

⑫ 退職手当等の支払いがあった場合は、金額・勤続年数を記入して下さい。

⑬ 「3.普通徴収」を○印で囲んで下さい。

⑭ 異動の事由を○印で囲んで下さい。